

141
広 報

のぼり

No.464 ●平成元年6月1日発行



チップ漁解禁

5月20日、まだ朝もやにけむるクッタラ湖で、チップ漁が解禁になりました。

この日を待ちかねたように集まった釣り人は80名を数え、午前3時の解禁と同時に、思いおみのポイントを目ざして、湖面へボートを漕ぎ出しました。

今年の魚体は、例年よりもやや小ぶり、解禁日の釣果も一人15匹程度と少なめでしたが、中には50匹以上も釣り上げる人も出て、これからの釣果が期待されます。

6.1

交通死亡事故多発 登別は今、異常事態



死亡事故は
こうして起きた
(死亡事故例掲載)

死亡事故が多発しています。無謀、軽率な事故が後を絶たず、今年に入ってから市内で四件の死亡事故が発生しており、二十四時間を経過してから亡くなった方を含めると五件にもなります。被害者の苦しみはもとより、加害者のドライバーも事故の代償の余りの多きさに苦しんでいます。

一人ひとりが事故を起こさない、事故に遭わない、そして尊い命を守るための行動が必要です。

死亡交通事故は既に四件発生

登別市内の交通事故発生件数は昨年をかなり上回り、死亡事故については昨年一年間で一件だったものが今年には既に四件も発生しています。この数は二十四時間を経過した後には亡くなられた数を含んでいないので、この件数を含めると五件の死亡事故という近年にない異常な事態となっています。

四月三十日現在で五十七件発生、死者四名、傷者七十一名と、昨年同期と較べ発生では十一件、傷者は八名多くなっています。交通手段として私たちの日常生活に欠くことのできない自動車は、反面、歩行者はもとよりハンドルを握るドライバーにとっても凶器となり命を脅かします。それだけにドライバーは凶器を動かす者としての厳しい注意が必要です。しかし、現実

	発生件数	死者	傷者
昭和63年	46件	1人	63人
平成元年	57件	4人	71人

(4月30日現在)

〔平成元年交通事故発生状況〕

発生した事故例を見るとあまりにも無自覚、不注意なドライバーが多いのに驚きます。家庭の崩壊、生活設計の破たん。幸せな家庭が一瞬にして不幸のどん底に落ちるのは、加害者、被害者共に何ら異なりません。

とり返しつかない事態になって初めて事故の恐ろしさに気づく。そんな事例の繰り返しに余りにも多いのが現実です。

悔やんでも遅い 高すぎる代償

ちよつとした気の緩みが引き起こした悲惨な死亡事故例をご紹介します。

いねむり

栄町で発生した事故は、自宅まであと十分程度のところで起きました。原因は居眠り運転らしく、無理をせずに五分でも車を止めて休息する判断があったら、未然に防ぐことができたかもしれません。

暴走

富浦町の死亡事故は約百*で対向車線にはみ出し、反対側か

〈鉄の塊と化した事故車〉



〈激しい衝突を物語る事故車〉



ら走って来た大型車に激突しました。この車両は鉄のかたまりと化し、猛スピード事故の恐ろしさを物語っています。なぜはみ出したのか、運転者が亡くなつておりわかりませんが、法定速度六十*の道路を百*近くのスビドで暴走したことが、死を招いた原因のひとつであることは明らかです。

無謀

青葉町で最近発生した事故は制限速度五十*のところを二十*。オーバーし、右側はみ出し禁止の区間を前方不確認のまま先行車両を追い越そうとして、対向車線の乗用車と正面衝突し死亡したものです。交通ルールを守らない

不注意

幌別町で発生した事故は、制限速度を十五*超えるスピードで発生しました。道路の左前方を走っていた自転車突然右折しようとしたのに気づき急ブレーキをかけたが間に合いませんでした。十五*オーバーのスピードと、歩行者・自転車などのわきを通り抜けるときに運転者として当然しなければならぬ不測の事態への注意を怠っていたことが重大な事故を招きました。



高まるまちづくりの気運

第一回ふるさと創生フォーラム開催

「ふるさと創生事業」の事業決定に向けた第一回ふるさと創生フォーラムが、五月十九日夜市民会館で開かれた。

このフォーラムは、同事業への市民参加をより広い範囲で求めるため市が実施したもの。

当日会場には、約四百四十名の市民が参加し、熱心なまちづくり論議が交わられました。

市民百四十名が参加

参加

この日、午後六時から始まったフォーラムでは、冒頭にJR東室蘭駅勤務の旅行コンダクター山村孝喜さん（千歳町在住）が「ふるさとづくりは人づくり」と題して基調講演。旅先で出会った人々を通してその町の魅力に触れた体験談が話されました。その後、同事業推進会議の四グループ代表がこれまでの協議経過と一定の結論を発表。



ふるさと創生フォーラム

具体的な事業案として「人材育成」「国際交流」「花いっぱい運動」「当市特有の多雨気候の積極的活用」「公園のまちづくり」などが提案されたほか、三つのグループからは共通して「一億円をいまずぐ使うのではなく、全市民がまちづくりについて話しあうシンボルにしては」との提言もなされました。会場では、これらの報告を受け、全参加者が十二のグループに分かれ、活発な話し合いが行われ、各グループから意見交換の内容も発表されました。その中には、「鉱山地区の公園化」「温泉の市民への還元」「手づくりいかだ流し大会」などの具体案のほか、「二十一世紀を担うのは子供たち。この会議には子供たちも参加させるべき」といった会議の在り方についての意見も出されました。また、各グループからは共通して「全市民的にこの議論を盛りあげることが大事」との提言



ふるさと創生推進(全体)会議開催

がなされました。

十九日のフォーラムを受け、二十二日には、同事業推進会議の全体会議が開催されました。全体会議では、現在までの各グループの取り組み経過とフォーラムの結果報告がなされた後、事業決定と実施時期についての協議が行われ、基本事項として次の二点が確認されました。一、一億円は、基金に積み立てることとし、本年度は、その一部を使って事業を行う。二、具体的な事業の決定については、今後、市内全域で各年代層を含めるなどした議論を深めていく必要がある。三、具体的な使い道としては、人材育成に役立てる。以上の確認のほか、この日の会議では「今回の試みにより、市民のハートは、ホットになった。このムードを更に高めるた

お知らせ

六月三日に予定されていた「第二回ふるさと創生フォーラム」は延期になりました。

日程が決まりしだい広報紙等を通じてお知らせいたします。

※フォーラムに関するお問い合わせは企画調整室まで 田52111・内線221

めより多くの市民の参加を得て事業についての議論を深めていく」との結論が出されました。

市では、今後同事業推進会議との合同会議、第二回目のフォーラムなどを通じて、より登別らしい事業の取り組みと未来に誇れるふるさとづくりを展開していきたいと考えています。

市民の皆さんのご協力をお願いします。

登別国際交流会 ホームステイ登録募集

豪州 ジュニアオ受け入れ

登別国際交流会では、六月末にオーストラリアから訪れるジュニアオーストラリア団員のホームステイ（民泊）受け入れ家庭を募集しています。当市を訪れるのは、十才から十八才までの青少年が構成されるハステイン・コアラ・ジュニアオーストラリアの団員総勢三十六名。六月二十九日から七月三日までの四泊五日の日程で期間中地元吹奏楽団との交流演奏会を開くほか、市内見学会や各種イベントを通して市民との交流を深めます。

同会では、一度にこれだけの外国人を受け入れるのははじめて、幅広い市民交流の観点からホームステイのホストファミリーを広く募集することとなりました。

また、同会では、今回の受け入れだけではなく将来的な受け入れ態勢の充実を目指し、登録制のホームステイバンクを昨年度に設立、現在登録者を募集しています。

▽対象者 国際交流に関心がありホームステイ希望者の受け入れ可能な方（語学力などの資格は問いません）

▽申し込み・連絡先 登別国際交流会事務局 田57426伊奈さん、または田5671合田さん

※同会では、連絡をいただければ、会員が同って説明をすることです。

市民見学会

発展を続ける登別市の姿を見学していただこうと、今年も市民見学会を企画しました。次のとおり、個人で参加する「ふるさと見学会」と団体で参加する「自由企画見学会」を行います。

〈ふるさと見学会〉

▷対象 市内に居住し、個人で参加を希望する方

▷実施回数 2回

▷見学日・集合場所

7月3日(月) 市役所前

7月4日(火) 警別支所前

▷昼食 弁当を持参してください。

▷見学施設 新登別大橋、カルルス・サン・スポーツランド、地獄谷、郷土資料館、川上公園、ビーチパーク予定地、登別伊達時代村予定地、終末処理場予定地、富岸土地区画整理事業区域、亀田記念公園、若草中央公園など

〈自由企画見学会〉

▷対象 市内のサークル・団体など(20名以上30名以内)

▷実施回数 3回

▷見学日・集合場所・見学施設

見学日は、6月26日～28日の3日間とし、見学施設などの詳細については参加団体と協議して決定します。

▷昼食 参加団体で用意してください。

※申し込み受け付け

「ふるさと見学会」「自由企画見学会」参加の申し込みは6月13日(火)午前10時から午後3時まで総務課広聴広報係で受け付けます。

電話でお申し込みください。(田52111内線225・392) 先着順とします。

なお、雨天の場合も実施します。

登別市の下水道事業

らしをクリーンアップ

用開始にむけ、いま、登別市の業は、急ピッチで建設工事がすすま

などの心臓部や幹線管きよなどむにつれ、市民の皆さんから「下から利用できるの」とか「利用

に際してどの位費用がかかるの」といった質問が寄せられるようになりました。

そこで今回は、来年秋の供用開始に際し、市民の皆さんに密接に関係のある受益者負担金制度や下水道使用料あるいは、第1期の対象地区などを中心にお知らせすることとします。

下水道使用料について

下水道が使用できるようになると、排出した汚水の量に応じて、使用した方から下水道使用料金を納めていただくこととなります。

前述した受益者負担金が下水道利用に際して一度だけの負担となるのに対し、この利用料金は、現行の上水道の料金（水道料）と同じ性格をもつものといえるでしょう。

このお金は、終末処理場やポンプ場、下水道管などの施設を維持管理するための経費にあてられます。

下水道使用料の額は、受益者負担金同様下水道審議会での意見や議会の議決を得て、条例で定められることとなっています。

平成2年10月より供用開始予定

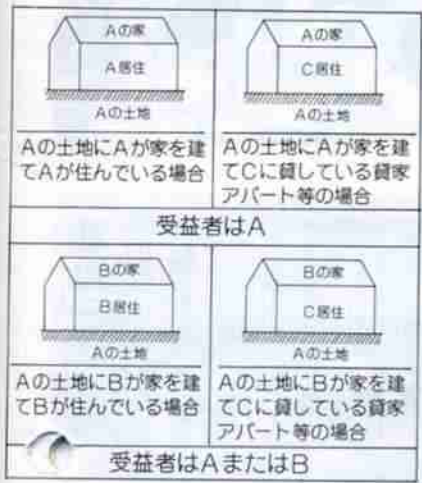
現在工事が進められている第1期下水道計画166haの区域は

- 中央町、富士町1～6丁目 } 全域
- 新川町、桜木町1丁目
- 富士町7丁目、緑町1丁目 } 一部
- 若山町1・2丁目

その中で、平成2年10月供用開始予定区域は

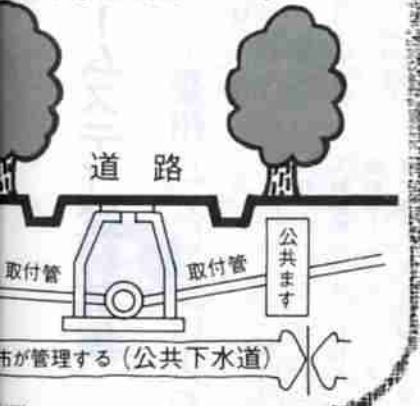
- 中央町1・6・7丁目、桜木町1丁目、富士町1～6丁目 } 全域
- 新川町1・2丁目
- 富士町7丁目、新川町3・4丁目、緑町1丁目、若山町1・2丁目 } 一部

なお、この受益者負担金は、後述する下水道使用料とは異なり、下水道利用に際し、一度だけ負担をおかけするものです。

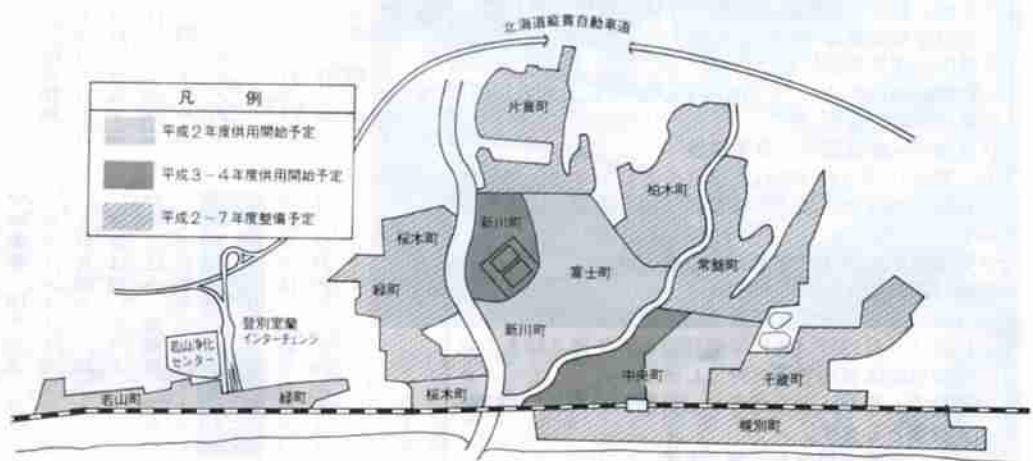


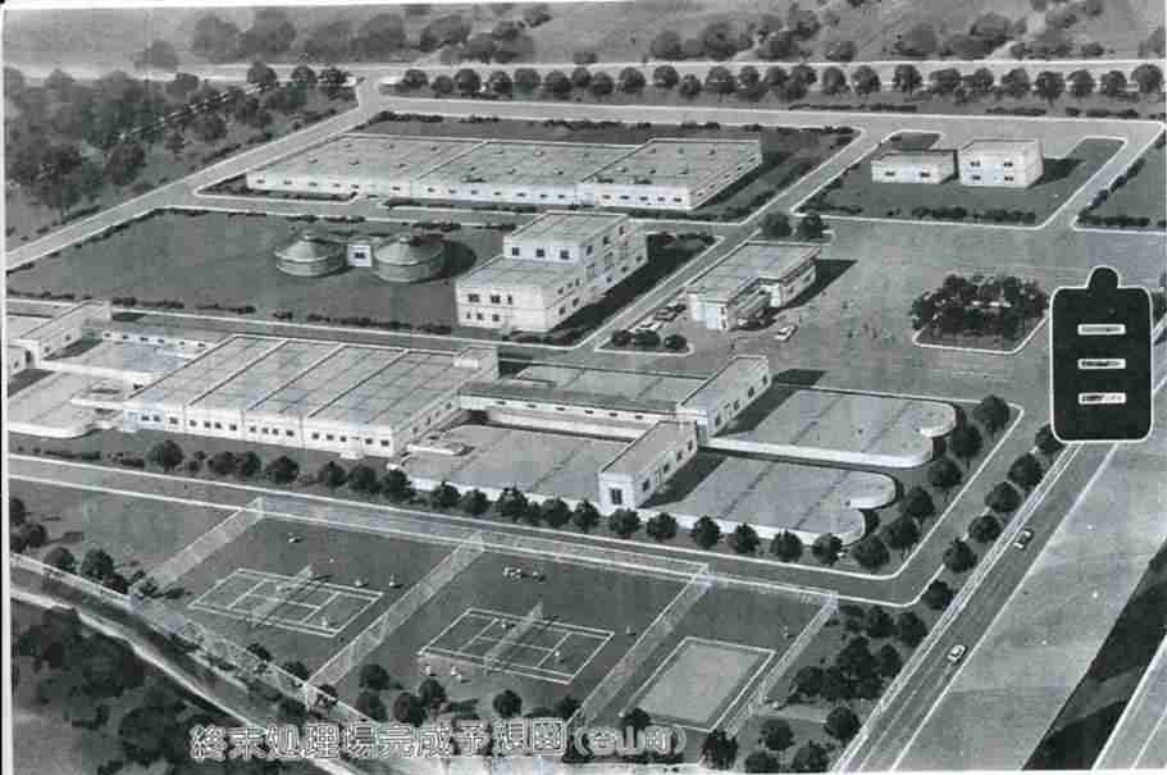
告示されますと、宅地内のから排出汚水は排水設備を設け「公共汚水まければなりません。

〔排水設備とは〕



登別市公共下水道整備計画





自然とく

来年秋の供
公共下水道事
すめられてい
終末処理場
の工事がすす
水道は、いつ

受益者負担金制度 について

「受益者負担金制度」といってもあまりなじみのない言葉と思います。

この制度は、将来の下水道事業をより合理的に促進することと、市民間の負担の公平化を図ることを目的に、都市計画法に基づき設けられる制度です。

下水道施設は、道路や公園など一般の公共施設とは異なり、ある特定の人に利益をもたらす性格を持っています。

すなわち、下水道事業が長い年月にわたって実施されるという性格から、下水道施設が完備されている地区とまだ完備されていない地区では、完備された一部の地区の人々だけが恩恵を受

けられるということがいえます。

このため下水道の建設費を全市民が共通に負担する税金だけでまかなおうとすると、下水道の恩恵を受けていない市民にまで負担を強いることとなり公平な負担の原則に反します。

そこで、下水道建設費の一部を、下水道整備により恩恵を受ける市民に一部負担していただくというのが、この「受益者負担金」の制度です。

登別市の場合、どの位の負担割合になるのか現時点では、まだ決定されていません。決定にあたっては、今後、市民各界各層から選ばれた「下水道審議会」の意見や市議会の議決をまたなければなりません。

いずれにしても、市では、この制度

の導入に際しては、広く市民の意見を聞きしていきたいと考えています。

負担金を納める人は…

受益者負担金を納める人は、原則として下水道が設備された区域内に土地を所有している方です。ただし、借地や共同所有地などの場合、種々の利害関係があるため、当事者間での話し合いによる決定が必要です。

負担金の納入義務者を例示すると右図のようになります。詳しくは、下水道課（TEL2111内線 208）にお問い合わせ下さい。



市議会の構成

地方自治体の運営にあたって、執行機関である長と議決機関である議会は、「車の両輪」といわれています。

今号では、市政運営のもっとも重要な機関である市議会の構成についてお知らせします。

現在の市議会の構成が決定されたのは、2月の臨時市議会。

議長・副議長、地域開発並びに大学等誘致促進特別委員会を除き、各委員会の委員長及び副委員長が新しく選任されました。

また、現在の議員定数は28名で、当市の人口規模による法定定数36名と比較して、8名の減員となっています。

これは、議会の効率的な運営と、経費削減を目指したことに由来もので、昭和61年6月、議員提案により議決、条例制定されました。

現在の市議会は、4つの常任委員会と2つの特別委員会によ

り運営されています。

各委員会は、本会議で議決される前に、専門的な立場から審議し、本会議に報告する役割を担っております。

また、当市の定例会の審議方法も、原則として委員会中心に行なわれています。

各常任委員会の所管事項の主なものは、次のとおりです。

▽総務委員会（7名）

- ・総務部の所管に関する事項
- ・財政部の所管に関する事項
- ・会計課の所管に関する事項
- ・選挙管理委員会及び監査委員の所管に関する事項
- ・消防本部の所管に関する事項
- ・他の常任委員会の所管に属さない事項

▽民生文教委員会（7名）

- ・生活福祉部の所管に関する事項
- ・教育委員会の所管に関する事項

▽建設委員会（7名）

- ・建設部の所管に関する事項
- ・水道部の所管に関する事項

▽観光経済委員会（7名）

- ・観光経済部の所管に関する事項
- ・農業委員会の所管に関する事項

2つの特別委員会については、次のとおりです。

▽議会運営特別委員会（10名）

- ・議会の円満、かつ能率的な運営を図ることを協議し、議長の諮問に応じることを目的として設置されています。所管事項は次のとおりです。
- ・会期に関する事項
- ・議事日程に関する事項
- ・議事進行に関する事項
- ・各所属の連絡に関する事項
- ・議会の行なう選挙に関する事項

▽議長諮問した事項に関する事項

- ・議長諮問した事項に関する事項
- ・議会関係諸規程に関する事項
- ・その他、議会運営上必要とする事項に関する事項

▽地域開発並びに大学等誘致促進特別委員会（10名）

- ・この特別委員会は、市の活性化のために企業や大学等の誘致促進について、専門的に審議するため昭和63年2月設置されました。

会派について

自分たちの考えを、もっとも効果的に市政に反映させるため、所属政党や主義・主張をおなじくする議員が、共に集まってつくるものに、会派といわれるものがあります。

現在、市議会における会派は

6会派で、次のとおりです。

（○は会長、◇は幹事長）

〓敬称略〓

民主政治クラブ 7名

- 宮武克安、○東條康之、上村秀雄、内山俱一、佐藤紀彦、阿久津一郎、沼田一夫

市民クラブ 6名

- 長堀益久、○三浦忠夫、高山春雄、佐々木一、岡田司郎、上田健三

清新クラブ 6名

- 山本茂治、○洪田勝、篠原孝

明、竹村亀吉、水口竹夫、松山哲男

社会市民連合 4名

- 小坂義昭、○遠藤実、坂本保、岸正治

公明党 3名

- 北林昭市、○若狭泰広、西村孝夫

共産党 2名

- 中野照美、○渡部雅子

各委員会の構成は、次のとおりです

（○委員長、●副委員長）

総務常任委員会 7名

- 佐々木一、●松山哲男、岡田司郎、西村孝夫、宮武克安、東條康之、小坂義昭

民生文教常任委員会 7名

- 洪田勝、●渡部雅子、上田健三、佐藤紀彦、水口竹夫、坂本保、上村秀雄

建設常任委員会 7名

- 北林昭市、●内山俱一、三浦忠夫、遠藤実、中野照美、高山春雄、篠原孝明

観光経済常任委員会 7名

- 岸正治、●沼田一夫、阿久津一郎、若狭泰広、山本茂治、長堀益久、竹村亀吉



佐藤紀彦氏



宮武克安氏

議会運営特別委員会 10名
●佐藤紀彦、●三浦忠夫、岡田司郎、西村孝夫、阿久津一郎、渡部雅子、松山哲男、遠藤実、山本茂治、東條康之



副議長 島山春雄氏



議長 水口竹夫氏



監査委員 東條康之氏



岸正治氏



北林昭市氏



洪田勝氏



佐々木一氏

シャトル舞う熱き感動湯の里に

はまなす国体
登録市バドミントン競技

秋季大会まで
あと108日

地域開発並びに大学等誘致促進特別委員会 10名
●宮武克安 ●篠原孝明、内山俱一、上村秀雄、上田健三、佐々木一、山本茂治、坂本保、北林昭市、中野照美

乳児検診

▽内容 医師による診察、計測、生活指導、栄養指導
 ▽日程・会場 6月30日(金) 鉄南ふれあいセンター
 ▽対象地区 幌別・登別・登別温泉地区
 ▽受付時間 正午～午後12時15分

▽対象児 平成元年3月出生児
 ▽用意するもの 母子健康手帳
 バスタオル
 ※神経芽細胞腫(小児ガンの一
 種)の検査セットを同時に配布
 します。

肺がん検診

早期発見、確かな健康

近年、肺がんによる死亡が増加しています。

肺がんはがんによる死亡の中で胃がんに次いで多く、特に40歳以上の男性の増加が目立っています。

次に該当するようの方は、この機会に検診を受けて健康を確かめてみましょう。

- ①せき、たんが長く続いている
- ②過去6ヶ月に血たんがあった
- ③1日30本以上たばこを吸う

▽対象者 40歳以上の方
 ▽会場・検診日
 警別公民館：6月26日(月)
 労働福祉センター・婦人センター：6月27日(火)
 ▽受付時間 警別公民館・労働福祉センター：午前10時から午前10時30分。婦人センター

午後2時から午後2時30分
 検診内容 胸部レントゲン撮影・喀痰検査
 ▽料 金 2200円
 ※ただし、登別市国民健康保険加入者は1000円。70歳以上の方・生活保護世帯の方・市民税非課税世帯の方は無料です。

▽申し込み・問い合わせ 保健衛生課健康指導係(TEL52111内線250・251)

住宅整備資金を貸し付けします

北海道では次に該当する方に住宅整備資金を貸し付けます。
 ○重度障害者(1・2級)の方のために、住宅を増改築する方。
 ○同居老人またはこれら同居する老人の方のために、住宅を増改築する方。

▽貸付条件 道内に一年以上居住し、前年の総収入が600万円以下の方(扶養家族が4人を超える場合一人につき40万円加算します)
 ▽貸付限度額 1件100万円以内
 ▽貸付利率 年3%
 ▽償還期間 15年以内(当初2年間元金据置)

▽償還方法 元利均等毎月償還
 ▽申し込み期限 12月4日まで(貸付件数に限りがあります)
 ▽申し込み・問い合わせ 福祉事務所福祉課福祉係(TEL52111内線298)

▽巡回児童相談
 心身ともに健やかな子供を育てるために、次のとおり相談会を実施致します。
 ▽日時 6月15日(木)午前9時30分～午後4時
 ▽場所 鉄南ふれあいセンター 2階和室
 ▽担当相談員 北海道室蘭児童相談所職員
 ▽相談内容 ○しつけ○ことばの障害○精神発達遅滞○肢体不自由○学校へ行きたくない○体が弱い○その他の問題
 ※相談を希望される方は、事前に福祉事務所福祉課福祉係(TEL52111内線212)へお申し込みください。相談は無料です。
 ヘルスバイオニア
 タウン事業

短期人間ドック

短期人間ドック助成事業を皆さんの健康管理にお役立てください。

▽対象者 国民健康保険に加入して、次の条件を備えている方。
 ●満35歳以上の方
 ●保険税を納期限までに納めている方(納税組合加入者や分割納付している方も含みます)
 ●現在、入院または定期的に通院をしていない方(歯科は除きます)

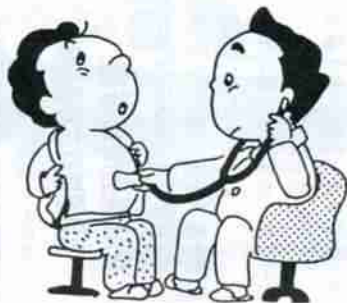
▽受診料 成人病健診コース：二万五千円、総合健診コース：三万五千円
 ▽受診場所 室蘭・登別総合健診センター(室蘭市東町4-20-6)
 ▽受診日 同センターが指定

▽定員 120名
 ▽助成金額 各コースともに、一万七千五百円を助成します。
 ▽健診内容 成人病健診コース：胸部・胃部レントゲン、一般血液検査、心電図、眼底検査、尿検査など。総合健診コース：成人病健診コースの他に肺機能検査、眼圧検査などが加えられます。
 ▽申し込み 国民健康保険証と印章を持参のうえ、市役所国民健康保険係または、各支所窓口へお申し込みください。
 ▽問い合わせ 保健衛生課国民健康保険係(TEL52111内線358)

登別市民会館6月催予定表

日	曜	催物名	室名	時間	料金	問い合わせ先
8	木	車輦運転免許証更新時講習会	大会講堂	18:00～20:00		登別市交通安全協会 85-2111 内線 312
15	木	車輦運転免許証更新時講習会	大会講堂	14:00～16:00		登別市交通安全協会 85-2111 内線 312
18	金	さつき展	大会講堂	13:00～18:00		文化協会 登別支部 佐藤 太郎 85-5412
26	月	税務相談	大会講堂	9:00～15:00		登別市税務所 85-2111 内線 233
30	金	登壇遠演芸大会	大ホール	開演 13:00	400円	登別市婦人団体連絡協議会 井原 節子 85-1915

(注)主催者の都合により変更になる場合がございます。



▽その他 女子の部は、道民スポーツ大会女子ソフトボール競技の登別市代表選考会を兼ねます。
 ▽申し込み 6月14日までに総合体育館にある所定の用紙によりお申し込みください。
 ▽問い合わせ 登別市総合体育館(TEL5552)まで
 ▽試合方法 トーナメント方式(1チーム登録は14名)
 ▽開催日 6月18日(日)雨天の場合6月25日(日)へ順延
 ▽会場 市営日の出球場
 ▽対象者 市内に居住または通勤する勤労青少年及び一般人男女(男女別チーム編成)
 ▽市旗競争市民ソフトボール大会を次のとおり開催します。
 ▽開催日 6月18日(日)雨天の場合6月25日(日)へ順延
 ▽会場 市営日の出球場
 ▽対象者 市内に居住または通勤する勤労青少年及び一般人男女(男女別チーム編成)
 ▽試合方法 トーナメント方式(1チーム登録は14名)
 ▽申し込み 6月14日までに総合体育館にある所定の用紙によりお申し込みください。
 ▽問い合わせ 登別市総合体育館(TEL5552)まで

市民ソフトボール大会

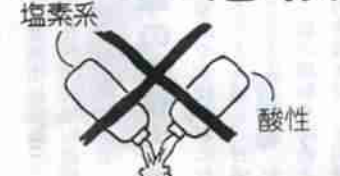
登別市教育委員会では、登別市長旗競争市民ソフトボール大会を次のとおり開催します。
 ▽開催日 6月18日(日)雨天の場合6月25日(日)へ順延
 ▽会場 市営日の出球場
 ▽対象者 市内に居住または通勤する勤労青少年及び一般人男女(男女別チーム編成)
 ▽市旗競争市民ソフトボール大会を次のとおり開催します。
 ▽開催日 6月18日(日)雨天の場合6月25日(日)へ順延
 ▽会場 市営日の出球場
 ▽対象者 市内に居住または通勤する勤労青少年及び一般人男女(男女別チーム編成)
 ▽試合方法 トーナメント方式(1チーム登録は14名)
 ▽申し込み 6月14日までに総合体育館にある所定の用紙によりお申し込みください。
 ▽問い合わせ 登別市総合体育館(TEL5552)まで

ませると危険 家庭用洗剤

塩素系洗剤と酸性洗剤を同時に使用すると危険です。

浴室の掃除をしていた主婦が、清掃用の塩素系漂白剤と酸性タイプの家庭用洗剤を同時に使用したため発生したガスを吸い込み窒息死した事故がありました。これは、塩素系の洗剤と酸性タイプの洗剤が混ざり化学反応を起こして塩素ガスが発生し、吸入すると中毒を起こすことがあるためです。家庭用洗剤を使用する場合は「表示」や「使用上の注意」をよく読み、事故の防止を心掛けましょう。

ませると危険



●塩素系製品：次亜塩素酸ナトリウムやイソシアヌル酸などを含む、衣料用、台所用または住宅用の漂白剤及び洗剤など。
 ●酸性タイプ製品：塩酸などを含む住宅用または家庭用の洗剤など。

「札響」

道新クラシック

コンサート

札幌交響楽団の演奏会が次のとおり催されます。

お問い合わせのうえ、名曲をご鑑賞ください。

▽日時 7月19日(水)開場午後6時・開演午後6時30分

▽場所 登別市民会館

▽入場料 前売2000円 当日2300円(全席自由)

▽発売所 登別市民会館・田中時計店(イーストショップ内)

▽大西レコード店・市民会館・モンマート勝間・登別観光協会

▽指揮 堤俊作
▽ソリスト 橋本敦(ホルン)
▽演奏曲 グリンカ/歌劇「ルスランとリュードミラ」序曲・モーツァルト/ホルン協奏曲第3番・ヘンデル/組曲「水の上の音楽から・ビゼー/組曲「カルメン」第1番、第2番から・チャイコフスキ「幻想組曲「ロミオとジュリエット」

▽お問い合わせ先 市教育委員会 社会教育課(TEL881100)

手話講習会

登別手話の会では、耳の不自由な方への理解と意志伝達の手段である手話を知っていただくため、次のとおり講習会を開催致します。

皆さんの参加をお待ちしております。

▽日時 6月7日・14日(水)

午後6時〜午後8時まで
▽場所 鉄南ふれあいセンター 13Fホール

▽お問い合わせ先 濱久満さん(TEL0134(午後6時以降))

ボランテア

登別ボランテアの会では、今年度の活動として布の絵本作りを始めます。

皆さんの参加・協力をお待ちしております。

▽定例会 第二・第四金曜日 午前10時〜午後3時まで

▽年会費 1000円

▽場所 鉄南ふれあいセンター

▽連絡・問い合わせ先 TEL8868255 井上ハルヨさん・TEL887298 池田美恵さん

水泳教室

参加者募集

市教育委員会では水泳教室を次のとおり開催します。

皆さんの参加をお待ちしております。

●勤労青少年水泳教室

▽対象 市内に居住または通勤する方(男女問いません)

▽日時 6月15日〜7月15日まで(毎週木・土曜日(計10回))

午後6時〜午後7時30分

▽申し込み受付時間 6月6日〜6月11日(午後1時〜午後5時)電話にて受付します

●婦人水泳教室

▽対象 市内に居住または通勤する婦人

▽日時 6月20日〜7月4日まで(毎週日・月曜日を除く毎

日午後1時〜午後3時)

▽申し込み受付時間 6月8日〜6月15日(午後1時〜午後5時)電話にて受付します

※実施要領は次のとおりです。

▽場所 登別市民プール

▽受講料 無料(ただし、スポーツ傷害保険料600円負担有り)

▽募集人員 各30名

▽用意する物 水着・バスタオル・プールキャップ

会員募集

●木彫サークル

木彫りサークル「蘭の会」では会員を募集しています。

興味のある方、初心者の方の参加をお待ちしております。

▽日時 毎月三回(木曜日に開催します)午前9時から正午まで

▽場所 登別市民会館

▽講師 寺口としさん

▽申し込み・問い合わせ 山川鏡子さん(TEL4569)

●コーラス部

登別市文化協会コーラス部の4団体ではそれぞれ会員を募集しています。

活動内容等は次の方にお問い合わせください。

▽若草地区 「ボニークラック」 TEL4710 上出紀子さん

▽鷺別地区 「しおさい」 TEL8991 佐藤栄子さん

▽幌別地区 「M・F・C」 TEL6244 古田幸代さん

▽お問い合わせ先

▽お問い合わせ先

▽お問い合わせ先

▽お問い合わせ先

▽お問い合わせ先

▽お問い合わせ先

▽お問い合わせ先

▽お問い合わせ先

▽お問い合わせ先

▽お問い合わせ先

▽お問い合わせ先

▽お問い合わせ先

▽登別地区 「フイメールコー」 TEL1027 川瀬澄志子さん

第七回登婦連 演芸大会開催

日頃の婦人活動を広く市民に知っていただくため、登婦連では次のとおり演芸大会を開催致します。

▽日時 6月30日(金)午後1時より

▽会場 登別市民会館

▽入場料 400円

▽お問い合わせ 市教育委員会社会教育課(TEL1100)

登別市文化協会謡曲部

登別市文化協会謡曲部では、次のとおり観世流定期発表会を開催いたします。

▽日時 6月18日(日)午前10時から午後4時30分

▽場所 鉄南ふれあいセンター

▽発表内容 素謡八番・仕舞十番・囃子二番・連吟二番・独吟二番

▽入場料 無料

▽その他 謡曲部会員を随時募集しています。TEL1989 三国さんまで。

森と湖に親しむ旬間

7月21日から7月31日までは「森と湖に親しむ旬間」です。

旬間に先立ち「森と湖」風景画コンクールを行います。応募締切は6月30日です。

応募要領などは、建設部管理課(TEL2111内線26)へお問い合わせください。

新しい受給者証をお届けします

老人医療

老人保健医療受給者証および老人医療受給者証の更新を行います。

受給者証に道老の表示がある方には、更新手続に必要なことを後日通知致しますが、住所などの変更で届かない場合はお問い合わせください。

また、道老の表示が無い方は手続の必要はありません。

▽お問い合わせ 保健衛生課医療給付係(TEL2111内線34)

臨時税務相談

札幌国税局税務相談室苫小牧分室では、臨時税務相談を次のとおり開催致します。

不動産売買・相談・贈与・パート収入等の税金、消費税の経理など、この機会にお気軽に相談ください。

▽日時 6月26日(月)午前10時〜午後3時

▽お問い合わせ 市教育委員会社会教育課(TEL1100)

▽お問い合わせ 市教育委員会社会教育課(TEL1100)

▽お問い合わせ 市教育委員会社会教育課(TEL1100)

▽お問い合わせ 市教育委員会社会教育課(TEL1100)

▽お問い合わせ 市教育委員会社会教育課(TEL1100)

▽お問い合わせ 市教育委員会社会教育課(TEL1100)

▽お問い合わせ 市教育委員会社会教育課(TEL1100)

▽お問い合わせ 市教育委員会社会教育課(TEL1100)

▽お問い合わせ 市教育委員会社会教育課(TEL1100)

▽お問い合わせ 市教育委員会社会教育課(TEL1100)

▽お問い合わせ 市教育委員会社会教育課(TEL1100)

▽お問い合わせ 市教育委員会社会教育課(TEL1100)

▽お問い合わせ 市教育委員会社会教育課(TEL1100)

▽お問い合わせ 市教育委員会社会教育課(TEL1100)

▽お問い合わせ 市教育委員会社会教育課(TEL1100)

▽お問い合わせ 市教育委員会社会教育課(TEL1100)

▽お問い合わせ 市教育委員会社会教育課(TEL1100)

▽お問い合わせ 市教育委員会社会教育課(TEL1100)

▽お問い合わせ 市教育委員会社会教育課(TEL1100)

▽お問い合わせ 市教育委員会社会教育課(TEL1100)

▽お問い合わせ 市教育委員会社会教育課(TEL1100)

▽お問い合わせ 市教育委員会社会教育課(TEL1100)

▽お問い合わせ 市教育委員会社会教育課(TEL1100)

▽お問い合わせ 市教育委員会社会教育課(TEL1100)

▽お問い合わせ 市教育委員会社会教育課(TEL1100)

▽お問い合わせ 市教育委員会社会教育課(TEL1100)

▽お問い合わせ 市教育委員会社会教育課(TEL1100)

▽場所 登別市民会館

▽相談員 札幌国税局税務相談室苫小牧分室税務相談官

少年の主張大会

少年が家庭や学校などにおいて体験したことを通し、日頃考えていることを広く訴え、少年に対する一般の理解を深めようと「少年の主張大会」を開催いたします。市民の皆さんの多数のご来場をお待ちしております。

▽名称 第六回登別市少年の主張大会兼平成元年度少年の主張胆振支庁地区大会予選会

▽日時 6月12日(月)午後1時より

▽場所 登別市民会館(入場無料)

▽お問い合わせ 市教育委員会社会教育課(TEL1100)

▽お問い合わせ 市教育委員会社会教育課(TEL1100)

▽お問い合わせ 市教育委員会社会教育課(TEL1100)

▽お問い合わせ 市教育委員会社会教育課(TEL1100)

▽お問い合わせ 市教育委員会社会教育課(TEL1100)

▽お問い合わせ 市教育委員会社会教育課(TEL1100)

▽お問い合わせ 市教育委員会社会教育課(TEL1100)

▽お問い合わせ 市教育委員会社会教育課(TEL1100)

▽お問い合わせ 市教育委員会社会教育課(TEL1100)

▽お問い合わせ 市教育委員会社会教育課(TEL1100)

▽お問い合わせ 市教育委員会社会教育課(TEL1100)

▽お問い合わせ 市教育委員会社会教育課(TEL1100)

▽お問い合わせ 市教育委員会社会教育課(TEL1100)

▽お問い合わせ 市教育委員会社会教育課(TEL1100)

▽お問い合わせ 市教育委員会社会教育課(TEL1100)

▽お問い合わせ 市教育委員会社会教育課(TEL1100)

▽お問い合わせ 市教育委員会社会教育課(TEL1100)

▽お問い合わせ 市教育委員会社会教育課(TEL1100)

▽お問い合わせ 市教育委員会社会教育課(TEL1100)

▽お問い合わせ 市教育委員会社会教育課(TEL1100)

▽お問い合わせ 市教育委員会社会教育課(TEL1100)

▽お問い合わせ 市教育委員会社会教育課(TEL1100)

▽お問い合わせ 市教育委員会社会教育課(TEL1100)

▽お問い合わせ 市教育委員会社会教育課(TEL1100)

▽お問い合わせ 市教育委員会社会教育課(TEL1100)

▽お問い合わせ 市教育委員会社会教育課(TEL1100)

▽お問い合わせ 市教育委員会社会教育課(TEL1100)

▽お問い合わせ 市教育委員会社会教育課(TEL1100)

▽お問い合わせ 市教育委員会社会教育課(TEL1100)

▽お問い合わせ 市教育委員会社会教育課(TEL1100)

▽お問い合わせ 市教育委員会社会教育課(TEL1100)



不用品ダイヤル市

☎85-2111 内線323

おわけします(売り)
ダブルベッド・ベッド・学習机(いす付)
ベビーベッド・2段ベッド・長いす・下駄箱・子供用すべり台・ベビーカー・婦人用自転車・子供用自転車(女の子用)・スキー用具1式・スキー靴(24cm)・ドラム・ピアノ・角型ポット式石油ストーブ(煙突なし)・ホームタンク(90ℓ)・夏タイヤ(645-13)・バイク(50cc)・アルミホイール(軽自動車用)・マットレス(ダブル)アートフラワー材料1式
ゆづってください(買い)
2段ベッド・ダブルベッド・長いす・下駄箱・ベビーカー・頭髮カッター・自転車(14インチ)・スキー用具1式(靴27cm)・ゴルフ用具1式(左打用)・ピアノ・ホームタンク(90ℓ)・ベビーロックミシン